

【件名】 ナミビアにおける E 型肝炎発生に関して

【ポイント】

当地新聞報道によると、昨年10月首都ウィントフックにおけるE型肝炎発生の確認（昨年12月21日付当館領事メール参照）から、現在は北部の地域に拡大しております。当地へ渡航する際は、飲料水、食物に注意し、加熱したもののみ摂取するよう心掛けてください。特に妊婦の方は通常よりも重症化することがありますので、十分に気をつけてください。

【本文】

28日付けの当地新聞報道によると、北部オムサティ州で10人のE型肝炎の感染者を確認し、41人がE型肝炎の症状を訴えています。なお、首都ウィントフックにおいては、昨年10月にE型肝炎発生を確認してから今年3月までに、Havana地区で524件、Goreangab地区で242件の感染を確認、4人の男性と6人の妊婦の死亡が報告されています。

予防策として、生水、氷、生野菜やカットフルーツ、生肉等の摂取は控え、石鹸で手を洗う等が挙げられます。また、妊娠されている方は、通常よりも重症化することがありますので、特に注意が必要です。潜伏期間は平均6週間といわれており、ナミビアに滞在中の方はもちろん、渡航された方も帰国後、発熱、倦怠感、吐き気嘔吐等の症状がみられたら、ただちに病院で診断を受けるようにしてください。

E型肝炎に関する日本語による説明資料は以下のとおりです。

<http://www.forth.go.jp/useful/infectious/name/name02.html>

<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2003/08/h0819-2a.html>

（連絡先）

在ナミビア日本国大使館 領事班

住所：78 Sam Nujoma Drive, Klein Windhoek, Windhoek, Republic of Namibia 開館時間：

8：30-12：00 13：45-17：00

電話：+264（0）61-426-700

FAX：+264（0）61-426-749

E-mail：[consul@wh.mofa.go.jp](mailto:consul@wh.mofa.go.jp)

ホームページ：[http://www.na.emb-japan.go.jp/itprtop\\_ja/index.html](http://www.na.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html)

「たびレジ」簡易登録をされた方でメールの配信を停止したい方は、以下の URL から停止手続きをお願いいたします。

URL：<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/delate>